

1979年 6月 30日

談話会通信 No. 28

東京蜘蛛談話会

夏の観察採集会	-----1
きまぐれポスト	-----2
談話室、会費報告	----次号
けいはいばん	-----8

◎新入会員

- ・早乙女 薫 〒187 東京都小平市小川町 1-502-95
都立小平西高等学校内
- ・神子島 毅 〒187 東京都小平市上水南町 503

◎住所変更

- ・斉藤 博 〒326 栃木県足利市旭町 3-772
- ・松井 均 〒314 茨城県鹿島郡鹿島町大字宮中字伏見 448-2
清真学園住宅 4-9
- ・大利 昌久 Masahisa. OWRI, MD
% Embassy of Japan
Wabera St., Nairobi, KENYA
P.O. BOX. 60202

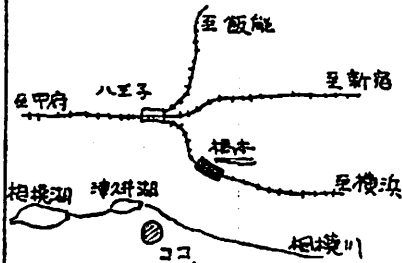
夏の観察・採集会 7月29日(日)

日時: 7月29日(日) 10:00 A.M

集合場所: 国鉄横浜線 橋本駅前(八王子から3つ目)

観察採集場所: 津久井 城山

持ちもの 昼食、採集用具、筆記用具など。



—連絡先—

高橋 登 044. 288. 2921

松浦 祐司 044. 422. 2842

きまぐれポスト

▶ 松本さんより

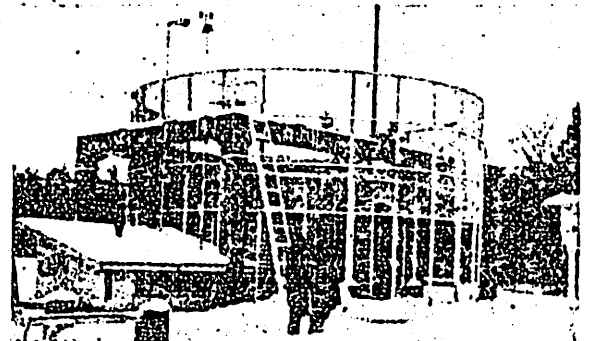
ワモの糸が望遠鏡
による観測に利用
されているという記事
をいただきました。



これは少し我田引水になるかもしれませんが、日本の観測者の優秀性の第一としてあげられることは、いわば生真面目な几帳面さということではないでしょうか。水沢の観測が緯度の観測でいつも優位に立っているのは、非常に着実に計算結果に対すしチェックする態度にあると思います。それからこれはよくいわれることですが、手先が器用であることも特徴の一つとしてあげられるでしょう。当所に木村先生の時代から三〇年近くもおられる平三郎氏は昨年、科学技術庁からも岩手県の代表として表彰をうけましたが、この工

日本の観測と世界の観測

日本の観測者



観測所は雪で白くおわれていた。建物は風除けで囲まれた浮遊天頂候室。(写真はいづれも後藤常男氏撮影)

り方については、木村先生の『観測心得』にもくわしく書いてありますが(木村・天文観測心得、一八五〇一八七ページ、物理実験学所蔵、河出書房、一九四〇年)、クモとては、チツモに近しいものを山に行つてさかしてきて、これが集を張る前につくるちよりどカイコのまゆを小さくしたようなものから、一本一本糸をとり出してよりをもとずのです。これをレコードの針でガイドしながら望遠鏡の視野にはりつけるコッなど、非公開な部分も多いのですが、この技術はドイツあたりの流れをくむものらしく、木村先生がもつてこられたものだと思います。

場であえず技術に
すがきを
かけてお
られ、と
くにクモ
糸の張り
方につい
ては名人
芸といっ
てもよい
でしょう。
望遠鏡
の視野に
つけるク
モ糸のは

日本の観測者

定価 380円

昭和38年2月10日 刷
昭和38年3月15日 発 行

編著者 根 本 順 吉
発行者 土 居 客 郎
印刷者 福 神 和 三

発行所 東京都新宿区三栄町8番 株式会社 恒星社厚生閣
振替東京 59600 番



▶ 藤井悦子さんより

(クモの会)という会への入会案内をいただきました。
現在の会員数は、19名です。談話会の皆さんで入会希望の方は下まで連絡して下さい。

《クモの会》へどうぞ

およそ4億年前 地球に森が生まれる頃 陸上で空気を呼吸して生きる最初の動物(ヤスデ・サソリの仲間)が現れました。やがて水辺の魚から陸へ上がれる魚が 更にそれらから 堅い魚鱗をつけたままの両生類が誕生した時 既にクモはカタツムリやトンボ等と共に シダ植物の大森林の中でくらしていました。

古生代半ばからの長い淘汰に耐えた クモのくらしは 大変おもしろいものですが 十分に知られていない点がたくさんあります。また 一応は調べられていて 実際に観察すると やや曖昧だったり 全く違っていることが少なくありません。

さあ 野外へ出て 大百の謎に包まれた クモのくらしを探り そのすぐれた本能を見極めましょう。そして クモにかかわるさまざまな生物(もちろん人間も含めて)へ目と耳を向けながら 自然のしくみ 社会のしくみについて 考えてゆきましょう。

私達は クモが好きなんはもとより クモが嫌いなん クモが怖いんを 歓迎します。入会を希望される方は住所氏名 電話番号を明記の上 年会費1,000円をえてお申し込み下さい。たぬしに参加なさりたい方は 往復ハガキで 御連絡各下されば 翌日の御案内をいたします。但 採集 標本づくりは 御遠慮下さい。

〒272 市川市 中国分 1-18-20 藤井方
Tel. 0473-71-4008

クモの会

活動としては 毎月の観察会と
THE WONDER LAND OF SPIDERS, クモの世界, という
会誌の発行のようです。



▶ 藤井悦子さんより、いただきました。

アイヌ民族の神話から

(一)

ばけらのどもが
 笑いざわめき
 泣きさわぎながら
 どれくらいの大きさに
 われわれが化けて
 人間をだましたら
 いいだろうか
 スズメくらいの大きさに
 われわれが化けて
 人間をだましたら
 いけないだろうか
 そう彼らが言うので
 こう私は答えた。
 そんなに大きい
 体をした者が
 見とがめられずに
 人間をだませる
 ものだろうか

(二)

私が答えると
 ばけらのどもは
 泣きさわぎ
 笑いざわめきながら
 どれくらいの大きさに
 われわれが化けて
 人間をだましたら
 いいだろうか
 アブくらいの大きさに
 われわれが化けて
 人間をだましたら
 いけないだろうか

(以下略)

(三)

(くり返し略)

「カぐらいの大きさは
どうだろう」

(四)

「ブヨぐらいの大きさは
どうだろう」

(五)

「又カカぐらいの大きさは
 どうだろう」
 そう彼らが言うと
 私は答えた
 それならよかう
 又カカぐらいの大きさを
 まずまず大丈夫だろうと思う

(六)

私が答えると
 彼らは喜んで
 笑いざわめき
 泣きさわいでいた
 その間に
 私の造っていた小さな網
 黄金の美しい網が
 みごとに出て来た
 それを彼らにがばっとかぶせ
 一匹残らず
 網にくるくる巻いて
 だんごに丸めて
 つぶしてしまい
 二度と世界に現れないように
 してしま、た
 ーと
 老いたクモが
 物語、ていた。

佐藤幸子 さんより

続、与野市大字大戸の番地のクモ

引越してから9ヶ月が過ぎました。コンクリートのテラスと庭の芝生との境目が地下茎と葉でフサフサと生えており、又コンクリートの最下部がポコポコと穴あきだらけ。

1978年11月、その場所をあけて見ますと、いまいましいクモだらけです。まずツボグモが大中小とめっちゃくちゃにいます。次にコモリグモが三種類、これは中小とコンクリートの穴に糸を張って出ていたり出ていたり。この場所はクモの越冬場所と見定め1人でニタニタしていました。

1979年1月、例の場所をあけて見ましたが、いまいましいのはコモリグモだけでツボグモは一匹も見当りません。どこに行ったのか血眼になつてさがしましたがどうしてもみつかりませんでした。

2月まだぬい……。

3月 いっぱいこからプレ、アキタの。昨年11月に見たと少しちがわない有様で、コモリグモ、ツボグモが大中小をうろうろと動いている向に今度は、でっぴり太ったヤミイロカニグモが仲間入りしています。

4月、アリの団立が始まりました。例の場所もアリの住居となつていまして、でたつて元気の良いうアオオビハエトリが仲間入り。そしてネコハエトリとヨダンハエトリが時々姿を現します。コクサグモの小さいのがチョロチョロ右往左往しているので護めにたづなわれてほめたいかと心配です。そんな具合で今自分で何をしてよいのか非常に困っている次第です。

昨年7月から今日までわかつたクモの種類、次の通りです

ミスヅハエトリ、ツラビゲハエトリ、ネコハエトリ、アオオビハエトリ、マミヅロハエトリ、キレワハエトリ、カラスハエトリ、カラスハエトリ、ヨダンハエトリ、オオハエトリ、アサヒハエトリの仲間、アリグモ、タイリクアリグモ、オオヒメグモ、バラギヒメグモ、ヒロハヒメグモ、ヤホシヒメグモ、スネグロオオガヒメグモ、ユカタヤマツグモ、キツノウエトダテグモ、ツグモ、オニグモ、イエオニグモ、ズグロオニグモ、うズグモ、ツボグモ、ヒラタグモ、ネコハグモ、キハダカニグモ、ヤミイロカニグモ、ハナグモ、ワカバグモ、アサヒエビグモ、アズマヤケグモ、ツモフリヤケグモ、メガネヤケグモ、セムツアカムネグモ、ニセアカムネグモ、クロケツグモ、クサグモ、コクサグモ、ツボロウグモ、アツマキツグモ、イオウイロハツグモ、ヤマトクログモ、ネコグモ、ツモフリミツグモ、ウロコアツナグモ、エビヤケムリグモ、うズキコモリグモ、カイズクコモリグモの一種、コモリグモの新種、キヨヒメグモ

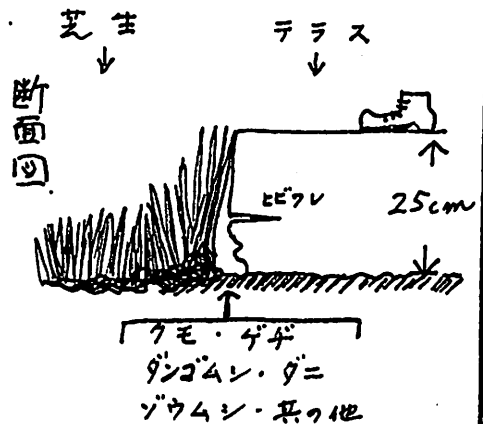
「続、恋のシーズン」

10月、ネコハグモ、コクサグモ、ツボグモ、

11月、アズマヤケ

5-6月 ツボグモ、ヤミイロカニグモ、エビヤケムリグモ、

(4月にツモフリヤケグモの♂が出て来たのですが、パルグがえつときありませんでした。)



掲示板

KISHIDAIA 編集局が

6月24日の総会におきまして
以下のように変更になりました
たのでお知らせいたします。

住所 〒357 埼玉県飯能市本町5-4

氏名 嶋田 順一

これからの KISHIDAIA の原稿等
は、嶋田さん宛にお願い
いたします。

● 会費について

今年度も6月が終わりました。
今年度会費未納の方は、
なるべく平目に事務局まで
お願いいたします。

一般 2,800円
中高生 2,000円

振り込み 東京 7-74885
事務局
東京都国分寺市本町1-6-6
シカイ写真館内 新海栄一

編集後記

通信がお手元にとどくのが、
たいへん遅くなりまして
申し分ありません。

原稿が少なく困っております
ので よろしく願います。
尚、発行に關しての全責任は松浦
にあります。

慶事板

国見 裕久さんが去る
3月21日に結婚されました。

者

新婦の名前は不明。教えてくれませんか。
新居は錦糸町とのこと。

● おわび

通信 27号の住所変更の欄で
東亜蜘蛛学会が談話会の会員
のように扱われておりますので
ここにこれをおわびいたします。

東亜蜘蛛学会

〒567

大阪府茨木市西安威

2-1-15

追手門学院大学生物学研究室

東京蜘蛛談話会

通信 28号

1979年 6月30日 発行

本部

〒191 東京都日野市豊田 1896

萱嶋 泉 方 TEL. 0425(81)7128

発行責任者: (原稿受付)

〒211 神奈川県川崎市中原区

芦宿 612

松浦 祐司 TEL 044(422)2842